

まち 愛の田園だより



希望の 2014 年がスタート！

愛東南小学校6年生の皆さん



愛東北小学校6年生の皆さん

No. 10

元気なまちづくり情報誌

2014. 1

〒527-0157 東近江市下中野町 431

愛東地区まちづくり協議会 (IP) 0505-802-8614

愛東コミュニティセンター (☎) 0749-46-2267

(メールアドレス) machinet@e-omi.ne.jp

(IP) 0505-801-2267

(メールアドレス) aito-k@e-omi.ne.jp



東近江市長 小 椋 正 清

あけましておめでとうございます。
愛東地区の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、市政推進にあたり、多大なるご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、東近江市は、緑豊かな自然と、人々の暮らしや営みの中で育まれてきた歴史・文化や伝統に満ち溢れた地域だと感じています。愛東地区においてもさまざまな資源があり、それらを磨き上げ、皆が誇りと自信を持てるまち、全国の人がうらやましく、次代に伝えていけるようにしていきます。しかし、そのためには、行政だけでなく、まちづくり協議会をはじめ、自治会や地域の皆様の力も必要となつてきます。これまでに引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



愛東地区まちづくり協議会会長 中 嶋 勝 男

新年おめでとうございます。
愛東地区まち協も今年、10年目の節目の年の幕開けです。

「合併で役場がなくなってしまうたら愛東地区はどうなってしまうのか？ 地域のまとまりや情報発信はどうなるのか？」そんな素朴な不安のなか、平成17年5月に愛東地区まち協が立ち上がりました。

「小さくてもきらりと光るあいとうらしさ」を発信し、みんなに分かりやすく参加してもらえるまち協を目指しています。

この10年で世の中も大きく変わり、少子化、高齢化、人口減少、鳥獣被害などが急速に進み地域課題も顕在化しています。

コミュニティセンターの指定管理を契機に、自治会連合会とまち協が連携し、さらに行政がしっかりとバックアップする制度や体制が整いつつあります。

地域課題は山積していますが、あいとうらしく、じっくりと腰を据えて夢を語れるまちづくりをすすめたいと思います。

福永 佐一 さん
(下中野町)

あけましておめでとうございます。

今年で96歳を迎えることができました。お陰様で、身の回りのことは自分ででき家族三世代揃って楽しく暮らしています。日常生活においては、若い世代の会話については、若い世代の新聞は隅々まで目を通し、暖かい日には散歩するよう心掛けています。楽しみは、孫やひ孫に連れられて買い物や近くをドライブに出かけることです。

これからも健康には気を付け一日一日を大切に過ごしたいと思っています。



2014

自治連（自治会）、まち協と行政が「懇談会」開催

平成 25 年 11 月 8 日、愛東地区における市政懇話会が、愛東コミュニティセンターで開催されました。これまでの市政懇話会は、3 地区（愛東、湖東、永源寺地区）の合同による行政との意見交換会でしたが、今年度は各地区毎に変更され、その場に「まちづくり協議会（まち協）」も参画することとなりました。懇話会には、愛東地区の 22 自治会の会長、まち協の役員及び行政からは小椋市長をはじめとして副市長以下各部長の総数 60 名余りの出席のもとで行われました。

今回の市政懇話会は、自治会とまち協と行政が三位一体となって住みよいまちづくりと協働の地域づくり、地域の活性化を図るための体制づくりを検討するとともに、地域課題についての情報交換を行うことを目的に開催されたものです。

懇話会は、飛田自治連会長及び小椋市長の開会挨拶に始まり、地域の紹介として柿田まち協事務局長が「愛東地区における自治連とまち協の状況」について、「愛東地区は自治連、まち協、行政が連携した三位一体によるまちづくりを進めている」旨の報告がされました。

続いて、山本自治連副会長から「獣害対策」、「少子化と人口減少」の実態にふれ、愛東地区が直面する地域課題を浮き彫りにしました。また、飛田自治連会長から「新規就農者が納税者になれる」と題して、愛東地域の強み、弱み、新規就農者の悩みを具体的に示し、自助・共助（自治会・NPO）・公助（行政）の必要性を説いた提案が出されました。

まち協からは、中嶋会長が「愛東の夢や課題」として、「合併後のまちづくりは、心ある人たちが力を合わせて地道に築いてきた。やっ

と、自治連、まち協、行政がしっかり連携した三位一体の体制を確立することができたが課題も山積している。行政改革の名のもとに、地域が疲弊しないようしっかり光を当ててほしい。そして、みんなが輝くまちづくりができるよう行政のバックアップをお願いしたい」と思いを提示しました。



市長の「若者という観点からみたまちづくり」の提言を皮切りに意見交換へ

市政に対する提案や要望として、「少子化、人口減少の問題にふれ、若者を地域につなぎとめるためには、メイン道路（愛知川左岸）を整備する必要がある」、「新聞折込している広報誌については、従来のような配布の方法に戻してほしい」、「ちょこっとバスの利用者の少ない路線に絡む問題の提起」、「18 号台風で発令された特別警報やハザードマップの活用については、まだ住民に十分浸透していない。行政が、各地区に出向いて説明する必要がある」などの意見が出されました。また、「電柱をすべて地中に埋めればすばらしい田園風景となり、愛東の魅力を更に高めることができる」といった夢のある発言もありました。愛東地区が抱える問題、課題を共通認識し、今回のようにざっくばらんに思いや意見が出し合える場や情報の共有化が求められています。最後に、中嶋まち協会長の閉会挨拶で、この場を締めくくりました。



直売所甲子園は2009年より隔年催されているイベントであり、今回で3回目となります。開催の目的は農業を活気づけること。日本全国に現在約1万6千か所ある直売施設の中で、店舗づくりの特徴はどうか、農産物の品質・安全性はどうか、どれだけ地域農業・市民に貢献しているか、直売所の将来性は、など、最初の応募書類審査、次は現地審査、最後はプレゼンテーションで、優勝が決まります。まさに高校野球のように、全国の直売所が自分の直売所の自慢を争う競技と言えます。

「直売所甲子園2013」優秀賞受賞

『あいとう直売館』

あいとう直売館は、今年初めてエントリーしました。エントリーしたのは全国で49直売所。第1次審査を通過したのは24直売所。さらに第2次審査を通過し、決勝大会へ進出したのが16直売所です。お陰様で「あいとう直売館」も東京での決勝大会に進むことができました。決勝大会は11月12日13日の2日間で、各直売所が12分間のプレゼンテーションと3分間の審査員からの質問で評価されます。当然甲子園ですので、応援団も必要ですし、応援のほりや応援幕、ハッピーも持参しました。農家さんや関係者含め10人で臨みました。

最優秀賞は茨城の直売所でしたが、皆様のおかげで優秀賞を受賞することが出来ました。「足りないものは地域でつくろう」をスローガンに、仕入をせずに地元産100%にこだわっていること、使用農薬や商品の管理体制で品質・安全を徹底していること、メロンまつりや梨まつりなど農家と消費者とが触れ合うイベントを行っていることなど、地域経済への貢献度の大きさが評価されました。これも、農家はじめ愛東地区皆さんの今までのご支援のお蔭だと思えます。ありがとうございます。



うまのぶ お買い物



地域のみなまさと歩む
★全日食チーン★

●毎週木曜日●
手づくりカレーの日
10:00~13:00
ごはん 250g→300円



カレーの量は
あなたの好きなだけ!

今月のお買い得券
必ず割引券を切り取ってご持参ください

1/7(火) 1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!
お一人様1回にかぎる

1/21(火) 1,000円以上の方に
アイランドカード
2,000円分のポイント
をプレゼント!!
お一人様1回にかぎる

まち協は地元の商店を応援します! 【広告募集中!】

あいとうコミュニティセンターだより

コミュニティセンターは年末年始を除いて開館しています



★★年末年始のご案内★★

平成二十五年十二月二十九日(月)から
平成二十六年一月五日(月)まで年末年始
休業日とさせていただきます。
休館日とさせていただきます。
でご利用ください。から開館しておりますの



写真は愛東中学校だより「すずかの風Ⅱ」
第6号より転載させていただきました

保・幼・小・中
全児童・生徒
全保護者に

青少年育成市民会議愛東支部

環境浄化部会
が

「あいさつ」アンケートを実施



環境浄化部会では、「あいさつ運動」に取り組むにあたり、「あいさつ」に対して子どもたちや保護者のみなさんが、どのようにあいさつをされているのか知るためにアンケートを実施され、現在取りまとめ中です。

あいさつ運動は、古くて新しい課題として、PTAや青少年の育成団体、あるいは地区の自治会などで今までに何回となく取り組まれ、そして消えては復活しながら今日まで来ています。

愛東地区でも同様で、繰り返し繰り返し取り組まれ、その成果は、現在の状況として現れています。

愛東の子どもたちの

あいさつはすばらしいが

愛東地区はあいさつの良くてきるところとして、他地区から来られた方にお褒めをいただく

ことが良くあります。すばらしいことで、ますます伸ばしていくことが大切です。では、更に伸ばすためには何が必要か、何にかけているかを知ることが必要です。

あいさつ運動の

質を問う

あいさつは、人と人がコミュニケーションをとる第一歩です。あいさつが出来るだけでもすばらしいことです。更に工夫すれば、あいさつを通じてもっとすばらしい明るい家庭、地域、学校になつていくかも知れません。このあいさつのアンケート結果をもとに、愛東版の「あいさつ運動」が展開できるよう環境浄化部会で検討を進めます。

第1回大会成績

第1回まちづくり協議会長杯争奪

優勝

下中野町 西澤 久雄さん

準優勝

市ヶ原町 戸田昭二さん

三位

大萩町 村山 茂彦さん



愛東地区まちづくり協議会では、シニアのみなさんが、グラウンドゴルフを通じて健康とふれあいを深めていただくため「まちづくり協議会長杯」を創設しました。
第一回の大会は、好天のもと十二月三日、五十一人の参加で行われました。

青春歌謡の夕べ

11月30日(土) 午後7時から愛東コミュニティセンターで、“青春歌謡の夕べ”のライブが行われました。

団塊の世代のご夫婦連れ、各自治会・職場のお連れさん、音楽愛好家。
総勢約60名の皆さんは、青春時代にタイムスリップv(^ ^)v

あの頃聴いたあの歌

♪君といつまでも ♪さらば青春
♪太陽がくれた季節 ♪雨の御堂筋
♪ブルーシャトゥなどなど



碧(あおい)バンドのみなさん

楽しかった～



参加いただいた方からは、『癒された』『楽しかった』の感想も！

昭和のダンスホールを彷彿させる会場で、生バンド演奏に合わせ懐かしの青春歌謡大合唱。

演奏の間に繰り出す公庖(キマロ)風、トーク(ジョーク)に大笑い。
舞台・会場大乗りの雰囲気の中、職員の中寺さんのピアノとコーラス演奏の共演も実現。

張り切りすぎたドラムの足が引きつった一幕も(^ ^ !)

こんにちは！
あいとうとしょかんです

新年あけましておめでとうございます。本年も皆さまの暮らしに役立ち、楽しい生活のヒントとなる本を多数ご用意してお待ちしています。今月は新しいコーナーをご紹介します。

館内 いざ！時代よみもの
～文庫で気軽に～

館内中ほどのコーナーに文庫サイズの時代小説を集めました。

より気軽に手に取っていただけ、文字のポイントも大きく読みやすくなっています。

内容も剣術もの・人情もの・ミステリーの要素が入ったもの・・・さまざまです。ハードカバーにはなっていない作品も多く、タイムスリップして痛快なストーリーを堪能してください。



新年は
1月5日(日)
に開館します！

新しい年です！
日記をはじめませんか？
図書館前ロビ



山本周五郎
愛妻日記



日記には人となりや生活ぶりが表れ、とても興味深いものです。「あの人」の知られざる意外な素顔に出会えるかもしれません。

お問い合わせ・お申込みは・・・

愛東図書館 TEL0749-46-2266 IPO505-801-2266

第2回「愛東歴史塾」 平成26年1月26日(日) 午前10時30分～12時迄

『高野道(たかのみち)に行く』

☆講師 愛荘町立歴史文化博物館顧問
門脇正人氏

☆参加無料 どなたでもお越しいただけます

☆愛東コミュニティセンター研修室



はじめての 読み聞かせ講座開催しました

11月14・21・28日の3回シリーズ。

9名の参加者で、おはしの世界を味わいました。身近にいる人の声で、抱っこするように「ことば」で子どもを包んであげることが大切だと教えてもらいました。また、グループを前にして読むときは、主役は聞き手であり、読み手は黒子に徹するほうがいいそうです。

今日のごち
そうは楽し
い絵本♪



講師の先生への質問

Q: 途中で飽きた時は?

A: 他のことをしていても耳は聞いているときもあるので、その時々で対応すればいいし、むりやりじっと聞かせなくてもいいですよ。

「気になるお部屋の 整理術講座」



15名の皆さんが参加されました。「収納」とは暮らしを見つけること。片付けたいのに片付かない・・・どうせ無理だとあきらめていませんか?

物が整理されると、心も整理されます。収納で暮らしを見つめ直しましょう!という講師の言葉に皆さん真剣に耳を傾けておられました。

この講座は3回シリーズです。

第23回 11/8 (金) チャリティゴルフ大会 8万円を社会福祉協議会へ

暖かいボカボカ陽気でゴルフには最高の日。愛東地区体育協会主催のチャリティゴルフが日野ゴルフ倶楽部で76名の参加者を得て開催されました。恒例のチャリティオークションが催され8万円の募金が集まりました。災害復興や社会福祉協議会へご寄附されました。ご参加いただいたみなさんありがとうございました。



『あいとう菜花の会』

俳句

金色の鎮木もあざやか神迎
苗村 耕

閑札の多き宿場の秋静か
田中タミ子

秋時雨声明いびく大原に
奥村 鮎子

※一緒に俳句を楽しみませんか。
連絡先 0505-801-1712
(植田茂太郎まで)



川柳

旅の宿 いびきうかがう
次の朝

ほつくり寺 願い効くのは
先にして

トイレ立ち 目印目指すも
ままならず

コミセン流

平成26年1月 愛東地区の主な行事予定



実施日	行事名	場所
H25年12月29日(日) ～ H26年1月5日(日)	年末年始休館日	
10日(火)	後期リトミック教室開講日①	愛東コミュニティセンター和室
12日(日)	愛東地区二十歳のつどい	マーガレットステーション ラベンダールーム
17日(金)	リトミック教室②	愛東コミュニティセンター和室
19日(日)	体のアンチエイジング	愛東コミュニティセンター
24日(金)	リトミック教室③	愛東コミュニティセンター
26日(日)	歴史講座	愛東コミュニティセンター
27日(月)	うたごえ広場	愛東図書館コミュニティスペース
28日(火)	ほかほかパン工房(火A)	ふくしモール内 こむぎ
29日(水)	写真教室最終回⑩	愛東コミュニティセンター
31日(金)	リトミック教室④	愛東コミュニティセンター



☆編集後記☆

「忙しい」を言い逃れに使うことはありませんか。コミュニティセンターで仕事をさせていただいて、昨年ほどこの言葉を多用した年は今まではなかったのでは?と反省しきりです。

他人が「忙しい、忙しい」と言っておられたら、「それは大変やね・・・」と言った程度にしか受け止めていない自分があります。「忙しい」は、自分の尺度であって、人にわかってもらえるなんて考えないほうがよいと悟ったものです。

そう言っていながら言い訳になるかも知れませんが、コミュニティセンターの講座数は32講座です。これは昨年の約2倍になっており、したがって職員のパタパタは最高潮に達しており、ミスも出ます。「百の努力もひとつの失敗で水の泡」の言葉通り、忙しいからと言って「ミス」が許されるはずはありません。

もうすぐ、来年度の講座の計画を固める時期となってきましたが、昨年の反省の上に立ち、「心のこもった講座」になるよう努めたいと考えています。

(館長)

あいとう診療所だより



便秘をあなたとしては いけません!!

日に日に寒さが増してくるこの季節、冷え・水分不足・運動不足などが原因で便秘に悩まれる方も多いと思います。

便秘に伴う腸内環境の悪化は、大腸ガンや大腸ポリープといった腸の病気だけでなく、肝臓疾患や肥満や肌のトラブルなどとも深く関係していることが分かっています。

便秘を治すには・・・

- ① 適度な運動
- ② 適度な水分補給
- ③ お腹を温める
- ④ 「の」の字マッサージなどを行いましょう。快便を心がけ、快適な生活を送りましょう。



ご質問のある方は、あいとう診療所までお問い合わせください。

☆あいとう診療所☆
☎0749-46-8030
IPO505-801-8030

